野村豪州債券ファンド（年2回決算型）

運用報告書(全体版)

第46期（決算日2026年９月７日）

作成対象期間（2026年３月６日～2026年９月７日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2003年９月３日から2028年９月５日までです。	
運用方針	オーストラリアドル建ての公社債（オーストラリア国債・政府機関債・準政府債（州政府債）、国際機関債、社債など）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。	
主な投資対象	野村豪州債券ファンド（年2回決算型）	「野村豪州債券ファンド マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。
	野村豪州債券ファンド マザーファンド	オーストラリアドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村豪州債券ファンド（年2回決算型）	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。株式への投資は転換社債を転換したもの等に限り、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の30%以内とします。
	野村豪州債券ファンド マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行ないます。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。	

野村アセットマネジメント株式会社
東京都江東区豊洲二丁目２番１号
●サポートダイヤル
0120-753104〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時
●ホームページ
https://www.nomura-am.co.jp/

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率		期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
42期(2024年９月５日)	11,832	155	1.7	322.16	1.6	98.1	－	1,545
43期(2025年３月５日)	11,380	153	△ 2.5	316.67	△ 1.7	98.4	－	1,462
44期(2025年９月５日)	11,859	148	5.5	335.24	5.9	98.2	－	1,486
45期(2026年３月５日)	13,309	169	13.7	383.93	14.5	94.7	△5.7	1,646
46期(2026年９月７日)	13,319	194	1.5	391.63	2.0	97.4	△0.4	1,576

＊基準価額の騰落率は分配金込み。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＊ベンチマーク（＝ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース））は、Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index（オーストラリアドルベース）を基に、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しています。
＊ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）は、野村アセットマネジメントの関係会社ではなく、野村豪州債券ファンド（年2回決算型）を承認し、是認し、レビューしまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index）は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標またはサービスマークであり、野村アセットマネジメントに対してライセンスされています。ブルームバーグは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index）に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。
（出所）ブルームバーグ

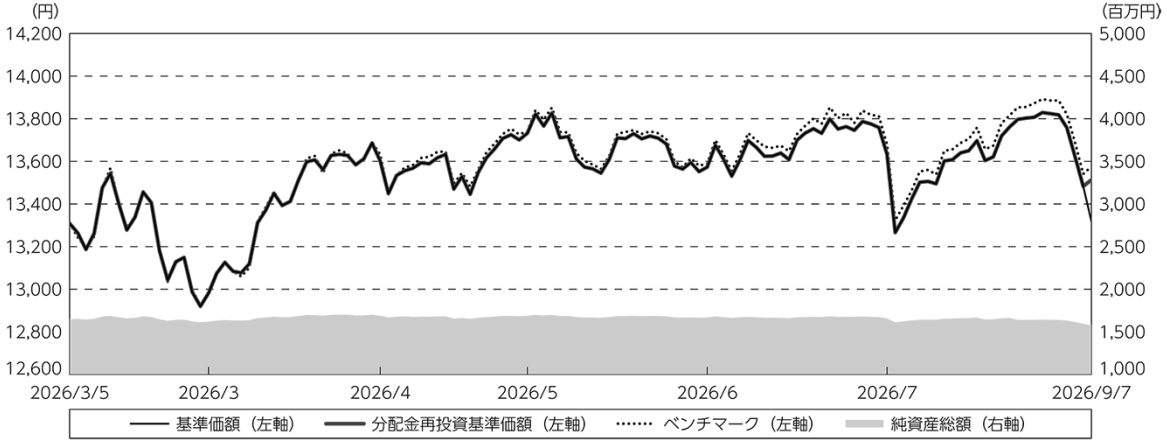
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		騰落率		
（期首）	円	%		%	%	%
2026年３月５日	13,309	－	383.93	－	94.7	△5.7
３月末	12,982	△2.5	374.36	△2.5	94.7	△5.7
４月末	13,602	2.2	393.22	2.4	95.3	△2.5
５月末	13,732	3.2	396.40	3.2	94.9	△3.9
６月末	13,573	2.0	392.03	2.1	95.8	△3.9
７月末	13,633	2.4	394.58	2.8	97.0	△1.6
８月末	13,824	3.9	400.57	4.3	97.0	△0.4
（期末）						
2026年９月７日	13,513	1.5	391.63	2.0	97.4	△0.4

＊期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期　首：13,309円
期　末：13,319円（既払分配金（税込み）：194円）
騰落率：　1.5%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2026年３月５日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2026年３月５日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

（上昇）
・保有債券からの利息収入
・豪ドルに対して円安が進行したこと
（下落）
・保有債券の価格の下落

○投資環境

・RBA（豪州準備銀行）は、当作成期間中、インフレの再加速、経済成長の底堅さを理由に、政策金利であるオフィシャル・キャッシュレートを3.85%から4.35%へと引き上げました。

・当作成期間において、豪州国債の利回りは上昇（価格は下落）しました。当作成期前半には、インフレ圧力の高まりが意識されるなかで、RBAが2026年３月、５月と政策金利を引き上げ、豪州国債の利回りは上昇しました。当作成期後半には、RBAはインフレの上振れリスクに警戒しつつ、これまでの政策金利引き上げに伴う影響を見極めるために政策金利を据え置きましたが、７月のCPI（消費者物価指数）が市場の予想を上回ったことを機に、市場では利上げ観測が再び高まり、豪州国債の利回りは上昇しました。

・豪ドルに対して、円は下落しました。

○当ファンドのポートフォリオ

当ファンド

当作成期を通じて、マザーファンドを高位に組み入れました。
実質外貨建資産に対しては、対円での為替ヘッジを行ないませんでした。

マザーファンド

[野村豪州債券ファンド マザーファンド]

・主要投資対象である豪ドル建ての公社債（先物を含まない）の組入比率は概ね高位を維持しました。
・格付配分については、AAA格、AA格の銘柄を中心に投資しました。
・セクター別配分については、国債や州政府債、社債等を中心に投資しました。

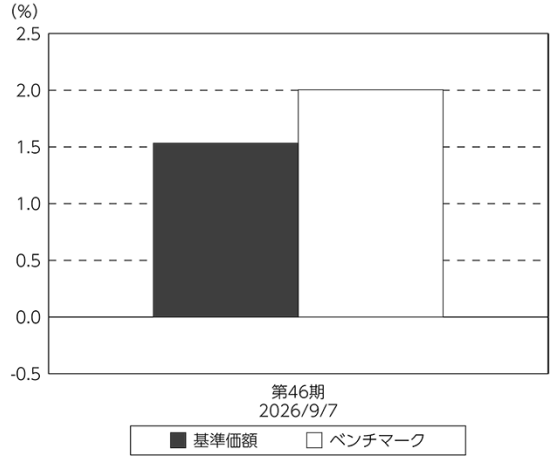
○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は＋1.5%※1となり、ベンチマークであるブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）の＋2.0%を0.5ポイント下回りました。主な差異の要因は、マザーファンドにおいて、ベンチマークに対してファンドのデュレーション（金利感応度）※2を長めとしていたなかで、豪州の債券利回りが上昇したことがマイナスに働きました。

※1基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

※2デュレーションとは、金利がある一定の割合で変動した場合、債券の価格がどの程度変化するかを示す指標です。すなわち、この値が大きいほど金利変動に対する債券価格の変動率が大きくなります。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注) ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）です。

◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきました。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税込み）

項目	第46期 2026年３月６日～ 2026年９月７日
当期分配金	194
（対基準価額比率）	1.436%
当期の収益	194
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	5,066

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

当ファンド

マザーファンドを高位に組み入れます。

保有する実質的な外貨建資産の持分について、為替ヘッジは行なわない方針です。

マザーファンド

・信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行ない、中長期的にベンチマークを上回る投資成果を達成することを目指します。

・中長期的なインカムゲイン（利子収入）の獲得をリターンの主な源泉とし、市場環境や見通しに対応したポートフォリオのデュレーション調整や債券の満期構成のバランス調整および投資対象資産の債券種別、格付、銘柄等の選択を行ないます。

○１万口当たりの費用明細

（2026年３月６日～2026年９月７日）

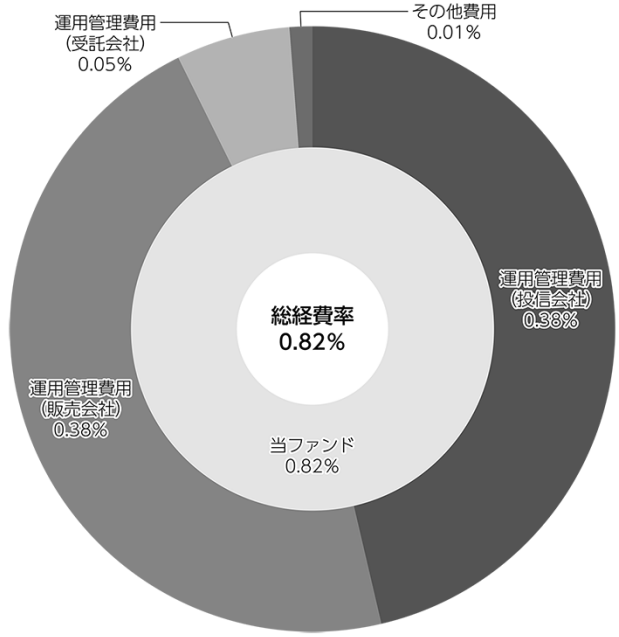
項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	57	0.420	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(27)	(0.196)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（販売会社）	(27)	(0.196)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（受託会社）	(4)	(0.028)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売買委託手数料	0	0.001	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.001)	
(c) その他費用	1	0.005	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	58	0.426	
期中の平均基準価額は、13,557円です。			

＊期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

◯総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.82%です。



（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
（注）当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2026年３月６日～2026年９月７日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
野村豪州債券ファンド マザーファンド	3,510	13,200	29,980	116,700

＊単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2026年３月６日～2026年９月７日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年９月７日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
野村豪州債券ファンド マザーファンド	436,356	409,886	1,575,892

＊口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2026年９月７日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
野村豪州債券ファンド マザーファンド	1,575,892	97.9
コール・ローン等、その他	34,521	2.1
投資信託財産総額	1,610,413	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。
＊野村豪州債券ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（9,426,066千円）の投資信託財産総額（9,500,755千円）に対する比率は99.2%です。
＊外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。１豪ドル＝112.41円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年９月７日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,610,413,906
コール・ローン等	31,920,904
野村豪州債券ファンド マザーファンド(評価額)	1,575,892,137
未収入金	2,600,000
未収利息	865
(B) 負債	34,281,649
未払収益分配金	22,956,712
未払解約金	4,295,186
未払信託報酬	7,001,809
その他未払費用	27,942
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	1,576,132,257
元本	1,183,335,690
次期繰越損益金	392,796,567
(D) 受益権総口数	1,183,335,690口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	13,319円

(注) 期首元本額は1,237,090,275円、期中追加設定元本額は22,523,805円、期中一部解約元本額は76,278,390円、１口当たり純資産額は1.3319円です。

○損益の状況 (2026年３月６日～2026年９月７日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	26,614
受取利息	26,614
(B) 有価証券売買損益	30,847,591
売買益	33,516,393
売買損	△　2,668,802
(C) 信託報酬等	△　7,029,751
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	23,844,454
(E) 前期繰越損益金	237,030,179
(F) 追加信託差損益金	154,878,646
(配当等相当額)	(　360,659,004)
(売買損益相当額)	(△205,780,358)
(G) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	415,753,279
(H) 収益分配金	△ 22,956,712
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	392,796,567
追加信託差損益金	154,878,646
(配当等相当額)	(　360,711,194)
(売買損益相当額)	(△205,832,548)
分配準備積立金	238,886,986
繰越損益金	△　969,065

＊損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
＊損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
＊損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2026年３月６日～2026年９月７日）は以下の通りです。

項　　目	当　　期 2026年３月６日～ 2026年９月７日
a. 配当等収益(経費控除後)	24,813,519円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	360,711,194円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	237,030,179円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	622,554,892円
f. 分配対象収益(１万口当たり)	5,260円
g. 分配金	22,956,712円
h. 分配金(１万口当たり)	194円

○分配金のお知らせ

１万口当たり分配金（税込み）	194円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年４月１日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める所要の約款変更を行ないました。　＜変更適用日：2026年４月１日＞

野村豪州債券ファンド マザーファンド

運用報告書

第23期（決算日2026年９月７日）

作成対象期間（2025年９月６日～2026年９月７日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	オーストラリアドル建ての公社債（オーストラリア国債・政府機関債・準政府債（州政府債）、国際機関債、社債など）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
主な投資対象	オーストラリアドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社
東京都江東区豊洲二丁目２番１号
https://www.nomura-am.co.jp/

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期中騰落率		期中騰落率			
	円	%		%	%	%	百万円
19期(2022年９月５日)	28,803	3.1	295.97	3.4	97.8	－	15,057
20期(2023年９月５日)	29,323	1.8	298.92	1.0	96.6	－	11,393
21期(2024年９月５日)	31,873	8.7	322.16	7.8	98.1	－	10,803
22期(2025年９月５日)	33,052	3.7	335.24	4.1	98.2	－	9,088
23期(2026年９月７日)	38,447	16.3	391.63	16.8	97.4	△0.4	9,497

＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＊ベンチマーク（＝ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース））は、Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index（オーストラリアドルベース）を基に、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日のオーストラリアドル為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で円換算しております。設定時を100として指数化しています。
＊ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）は、野村アセットマネジメントの関係会社ではなく、野村豪州債券ファンド マザーファンドを承認し、是認し、レビューしまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index）は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標またはサービスマークであり、野村アセットマネジメントに対してライセンスされています。ブルームバーグは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index）に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。
（出所）ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		騰落率		
（期首）	円	%		%	%	%
2025年９月５日	33,052	－	335.24	－	98.2	－
９月末	33,583	1.6	340.25	1.5	98.4	－
10月末	34,841	5.4	352.67	5.2	98.2	－
11月末	34,960	5.8	354.61	5.8	97.4	－
12月末	35,416	7.2	360.30	7.5	94.8	－
2026年１月末	36,520	10.5	371.64	10.9	94.6	△2.3
２月末	37,750	14.2	383.68	14.4	94.4	△4.2
３月末	36,811	11.4	374.36	11.7	94.7	△5.7
４月末	38,596	16.8	393.22	17.3	95.3	△2.5
５月末	38,991	18.0	396.40	18.2	95.1	△3.9
６月末	38,568	16.7	392.03	16.9	95.9	△3.9
７月末	38,765	17.3	394.58	17.7	97.0	△1.6
８月末	39,334	19.0	400.57	19.5	97.0	△0.4
（期末）						
2026年９月７日	38,447	16.3	391.63	16.8	97.4	△0.4

＊騰落率は期首比です。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



（注）ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

（上昇）
・保有債券からの利息収入
・豪ドルに対して円安が進行したこと
（下落）
・保有債券の価格の下落

○当ファンドのポートフォリオ

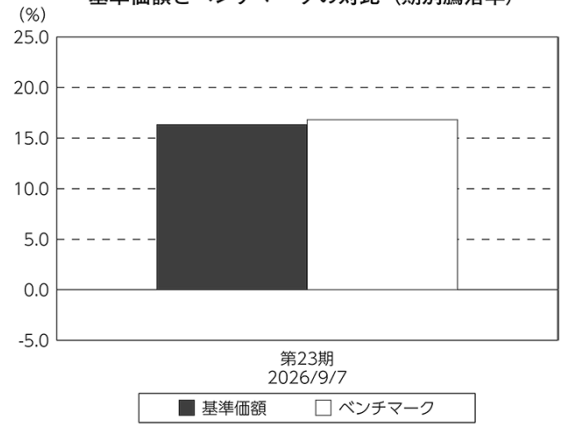
・主要投資対象である豪ドル建ての公社債（先物を含まない）の組入比率は概ね高位を維持しました。
・格付配分については、AAA格、AA格の銘柄を中心に投資しました。
・セクター別配分については、国債や州政府債、社債等を中心に投資しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は＋16.3%となり、ベンチマークであるブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）の＋16.8%を0.5ポイント下回りました。主な差異の要因は、ベンチマークに対してファンドのデュレーション（金利感応度）※を長めとしていたなかで、豪州の債券利回りが上昇（価格は下落）したことがマイナス要因となりました。

※デュレーションとは、金利がある一定の割合で変動した場合、債券の価格がどの程度変化するかを示す指標です。すなわち、この値が大きいほど金利変動に対する債券価格の変動率が大きくなります。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）ベンチマークは、ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

・信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行ない、中長期的にベンチマークを上回る投資成果を達成することを目指します。
・中長期的なインカムゲイン（利子収入）の獲得をリターンの主な源泉とし、市場環境や見通しに対応したポートフォリオのデュレーション調整や債券の満期構成のバランス調整および投資対象資産の債券種別、格付、銘柄等の選択を行ないます。

○１万口当たりの費用明細

（2025年９月６日～2026年９月７日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 売買委託手数料	0	0.001	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.001)	
(b) その他費用	3	0.007	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合計	3	0.008	
期中の平均基準価額は、37,011円です。			

＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2025年９月６日～2026年９月７日）

公社債

			買付額	売付額
			千豪ドル	千豪ドル
外国	オーストラリア	国債証券	8,359	17,125
		特殊債券	3,290	1,857
		社債券（投資法人債券を含む）	3,835	－ (3,200)

＊金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）
＊単位未満は切り捨て。
＊（ ）内は償還等による増減分です。
＊社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
		百万円	百万円	百万円	百万円
外国	債券先物取引	－	－	1,610	1,587

＊単位未満は切り捨て。
＊外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

（2025年９月６日～2026年９月７日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年９月７日現在）

外国公社債

（A）外国（外貨建）公社債　種類別開示

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
	千豪ドル	千豪ドル	千円	%	%	%	%	%
オーストラリア	90,734	82,319	9,253,548	97.4	－	61.2	24.1	12.1
合計	90,734	82,319	9,253,548	97.4	－	61.2	24.1	12.1

＊邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
＊組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
＊金額の単位未満は切り捨て。
＊評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債　銘柄別開示

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア			%	千豪ドル	千豪ドル	千円	
	国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.75	100	91	10,334	2034/5/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.25	10,000	9,494	1,067,220	2034/6/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.5	7,610	6,808	765,379	2034/12/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	2.75	4,900	4,088	459,600	2035/6/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.25	4,000	3,741	420,579	2035/12/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.25	7,000	5,673	637,758	2039/6/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.75	1,900	1,654	186,027	2054/6/21
	地方債証券	AUST CAPITAL TERRITORY	3.0	500	483	54,367	2028/4/18
		AUST CAPITAL TERRITORY	2.25	500	464	52,175	2029/5/22
		AUST CAPITAL TERRITORY	5.25	500	490	55,097	2033/10/24
		NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	4.7	500	496	55,792	2028/8/1
		PROVINCE OF ALBERTA	3.6	500	485	54,626	2028/4/11
		PROVINCE OF QUEBEC	3.25	400	382	43,040	2028/10/18
		PROVINCE OF QUEBEC	5.25	500	486	54,681	2034/5/2
	特殊債券	ASIAN DEVELOPMENT BANK	1.3	500	425	47,780	2031/1/27
	(除く金融債)	INDUSTRIAL BANK OF KOREA	3.261	500	495	55,658	2027/3/17
		INTER-AMERICAN DEVEL BK	1.0	200	185	20,858	2028/8/4
		NATIONL HOUSING FIN INVT	1.41	800	645	72,602	2032/6/29
		NATIONL HOUSING FIN INVT	2.335	900	682	76,721	2036/6/30
		NEW S WALES TREASURY CRP	3.0	1,600	1,507	169,424	2029/4/20
		NEW S WALES TREASURY CRP	3.0	2,600	2,415	271,544	2030/2/20
		NEW S WALES TREASURY CRP	2.0	2,600	2,272	255,498	2031/3/20
		NEW S WALES TREASURY CRP	4.75	950	897	100,852	2035/2/20
		NEW S WALES TREASURY CRP	4.25	1,000	893	100,427	2036/2/20
		NORTHERN TERRITORY TREAS	2.75	700	690	77,616	2027/4/21
		NORTHERN TERRITORY TREAS	2.0	700	645	72,604	2029/5/21
		NORTHERN TERRITORY TREAS	3.5	500	471	53,012	2030/5/21
		NORTHERN TERRITORY TREAS	2.0	500	432	48,653	2031/4/21
		NORTHERN TERRITORY TREAS	4.1	500	382	42,979	2042/11/21
		PSP CAPITAL INC	4.6	500	494	55,595	2029/2/6
		QUEENSLAND TREASURY CORP	3.25	1,000	951	107,008	2029/8/21
		QUEENSLAND TREASURY CORP	1.75	1,000	852	95,854	2031/8/21
		QUEENSLAND TREASURY CORP	4.5	1,000	955	107,407	2033/3/9
		QUEENSLAND TREASURY CORP	6.5	400	427	48,021	2033/3/14
		QUEENSLAND TREASURY CORP	4.75	1,974	1,895	213,070	2034/2/2
		QUEENSLAND TREASURY CORP	4.5	800	736	82,808	2035/8/22
		QUEENSLAND TREASURY CORP	5.0	1,500	1,424	160,086	2036/3/10
		QUEENSLAND TREASURY CORP	5.25	500	482	54,201	2036/7/21
		SOUTH AUST GOVT FIN AUTH	4.0	1,500	1,463	164,517	2029/5/24
		SOUTH AUST GOVT FIN AUTH	2.75	1,500	1,386	155,825	2030/5/24
		SOUTH AUST GOVT FIN AUTH	2.25	600	386	43,441	2040/5/24
		TREASURY CORP VICTORIA	1.5	3,100	2,596	291,861	2031/9/10
		TREASURY CORP VICTORIA	4.25	900	849	95,475	2032/12/20
		TREASURY CORP VICTORIA	2.25	1,400	1,142	128,409	2033/9/15
		TREASURY CORP VICTORIA	2.25	1,700	1,329	149,455	2034/11/20
		TREASURY CORP VICTORIA	2.0	500	369	41,586	2035/9/17
		TREASURY CORP VICTORIA	4.75	1,100	1,016	114,285	2036/9/15

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア			%	千豪ドル	千豪ドル	千円	
	特殊債券	TREASURY CORP VICTORIA	2.0	500	340	38,251	2037/11/20
	(除く金融債)	TREASURY CORP VICTORIA	5.25	500	469	52,768	2038/9/15
		WESTERN AUST TREAS CORP	1.5	500	435	48,938	2030/10/22
		WESTERN AUST TREAS CORP	2.0	600	463	52,115	2034/10/24
	普通社債券	ATHENE GLOBAL FUNDING	4.76	500	496	55,850	2027/4/21
	(含む投資法人債券)	AUSNET SERVICES HOLDINGS	4.4	500	494	55,618	2027/8/16
		AUST & NZ BANKING GROUP	4.75	650	648	72,943	2027/2/5
		AUST & NZ BANKING GROUP	4.8	500	498	56,047	2027/6/18
		BANCO SANTANDER SA	5.678	500	501	56,352	2028/3/9
		BANK OF AMERICA NA AUSTR	5.497	800	800	89,928	2026/10/30
		COMMONWEALTH BANK AUST	3.75	300	293	33,032	2028/1/25
		CREDIT AGRICOLE SA	5.411	500	497	55,929	2029/1/18
		ING BANK (AUSTRALIA) LTD	4.5	500	490	55,089	2029/5/26
		KIWIBANK LTD	4.25	500	492	55,357	2027/10/27
		NATIONAL AUSTRALIA BANK	5.2	300	299	33,640	2026/11/16
		NATIONAL AUSTRALIA BANK	4.1	1,250	1,220	137,165	2028/10/16
		NATWEST MARKETS PLC	4.8875	1,000	973	109,396	2030/6/5
		NEW YORK LIFE GLOBAL FDG	5.35	500	498	56,050	2028/9/19
		NSW ELECTRICITY NETWORKS	2.732	1,200	1,114	125,303	2029/4/23
		NSW ELECTRICITY NETWORKS	5.77	500	499	56,161	2030/5/29
		ORIGIN ENERGY FINANCE	2.65	600	577	64,937	2027/11/11
		QANTAS AIRWAYS LTD	3.15	500	472	53,167	2028/9/27
		SVENSKA HANDELSBANKEN AB	5.0	500	497	55,953	2028/3/2
		TRANSURBAN QLD FINANCE	6.1	500	496	55,764	2033/9/5
		UBS AG AUSTRALIA	5.0	500	497	55,879	2028/5/12
		VOLKSWAGEN FIN SERV AUST	5.3	500	499	56,115	2027/2/9
		WESTPAC BANKING CORP	4.7	800	799	89,824	2026/12/15
		WESTPAC BANKING CORP	6.491	300	303	34,132	2033/6/23
合計						9,253,548	

＊邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
＊額面・評価額の単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当期末	
			買建額	売建額
外国	債券先物取引	AU10YR	百万円 －	百万円 35

＊単位未満は切り捨て。
＊邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

（2026年９月７日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	9,253,548	97.4
コール・ローン等、その他	247,207	2.6
投資信託財産総額	9,500,755	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。
＊当期末における外貨建純資産（9,426,066千円）の投資信託財産総額（9,500,755千円）に対する比率は99.2%です。
＊外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。１豪ドル＝112.41円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年９月７日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	9,500,755,144
コール・ローン等	108,243,027
公社債(評価額)	9,253,548,723
未収入金	629,602
未収利息	91,666,253
前払費用	2,926,370
差入委託証拠金	43,741,169
(B) 負債	3,100,000
未払解約金	3,100,000
(C) 純資産総額(A－B)	9,497,655,144
元本	2,470,355,837
次期繰越損益金	7,027,299,307
(D) 受益権総口数	2,470,355,837口
１万口当たり基準価額(C／D)	38,447円

(注) 期首元本額は2,749,832,865円、期中追加設定元本額は41,221,783円、期中一部解約元本額は320,698,811円、１口当たり純資産額は3.8447円です。
(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・野村豪州債券ファンド（毎月分配型） 1,143,082,078円
・ノムラ・グローバル・オールスターズ 668,112,516円
・野村豪州債券ファンド（年2回決算型） 409,886,893円
・野村豪州債券ファンド Bコース（野村SMA・EW向け） 158,496,490円
・野村豪州債券ファンド Aコース（野村SMA・EW向け） 90,777,860円

○損益の状況

（2025年９月６日～2026年９月７日）

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	379,587,002
受取利息	378,608,673
その他収益金	978,329
(B) 有価証券売買損益	1,046,523,950
売買益	1,426,454,803
売買損	△ 379,930,853
(C) 先物取引等取引損益	9,733,011
取引益	11,154,157
取引損	△ 1,421,146
(D) 保管費用等	△ 660,761
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	1,435,183,202
(F) 前期繰越損益金	6,338,819,077
(G) 追加信託差損益金	108,998,217
(H) 解約差損益金	△ 855,701,189
(I) 計(E＋F＋G＋H)	7,027,299,307
次期繰越損益金(I)	7,027,299,307

＊損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。
＊損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
＊損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年４月１日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める所要の約款変更を行ないました。

＜変更適用日：2026年４月１日＞